



ホワイトリボンラン



走ろう。
自分のために。
誰かのために。

White Ribbon Run
Report
2021
2021 報告書

3/1
MON

3/14
SUN

主催



協賛





Healthy Women, Healthy World ! ～女性の健康が世界を変える～

WHITE RIBBON RUN 2021

国際女性デーは「走ろう。自分のために。誰かのために。」
日本全国と世界がつながるホワイトリボンラン 2021



Pick Up!
Report



ホワイトリボンラン2021



ホワイトリボン オンラインフェス



#Tシャツでチャリティー



©Miki Tokairin



#ホワイトリボンチャレンジ



支援先 (アフガニスタン・ザンビア)



WRUN World !



誰がこんな状況を想像できたでしょうか。

いまだに世界中で猛威をふるっている新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)。世界では、コロナ禍の中で児童婚、望まない妊娠やDV、安全でない人工妊娠中絶が増えています。貧困ゆえに、そして感染を恐れて、さらに窮地に追い込まれている女性たちの支援を私たちジョイセフは止めるわけにはいきません。

そして、COVID-19 対策の最前線で頑張っている医療従事者の7割が女性である事実。

「こんな時だからこそ、誰かが誰かを想う気持ちが、苦しい立場にいる人を支え、そして、その想いは自分にとっての力にもなる。」

ただ、ただ、その想いをホワイトリボンを通じて届けたかった。

共感が共感を呼び、こんなにもたくさんの方に参加いただいたホワイトリボンラン 2021。

皆さまの想いは必ず届けます。参加いただき、本当にありがとうございました。

ホワイトリボンラン事務局





著名人のアクション

CONTRIBUTORS

バーチャル(オンライン)参加で大きく盛り上がりました

著名人が、オンラインフェスや「誰でもどこでもバーチャルラン」に参加。それぞれSNSでのメッセージ配信で国際女性デーを盛り上げてくださいました。

女性の健康は家族の健康、社会の健康、そして世界の健康につながると思っています。


大変な時だからこそ、「誰か」を思い、役に立とうとする気持ちが自分にもパワーをくれる!

X 高尾美穂



産婦人科医・スポーツドクター

X 敦子



モデル

X 新保友映




フリーアナウンサー

X 藤澤五月



カーリング選手
ロコ・ソラーレ所属

X 土屋アンナ




モデル・歌手・女優

X 長谷川理恵



モデル
ヴィーガンベジタリアンアーティスト

X レスリー・キー & ジョシュア・オググ



写真家 英語教師

X 中村格子




整形外科医・スポーツドクター

X 上野智子



ラジオDJ・「FITVIBES」代表

X ダiamond☆ユカイ




ロックシンガー・俳優

Healthy Women, Healthy World!

走ろう。
自分のために。
誰かのために。

コロナで今誰もが
つらい時。でもこれは必ず
終わりがきて、乗り越えられる。
たくさん考えて、パワーを
ためて、動こう!

X 立野リカ



モデル

X 浅利そのみ



フリーアナウンサー


小さな力が集まれば、
大きな愛になっていくと信じて!
世界中の女性にパワーを贈ろう。
世界中にBIG LOVEを♡

X 大田原透



(株)クラブビジネスジャパン
two-nagual編集部 編集長

X オードリー亜谷香



モデル

X 大塚ひとみ



日本母子健康運動協会
代表理事

X 向千鶴




WWDJAPAN編集統括兼
サステナビリティ・ディレクター

X 東尾理子



プロゴルファー

X 安岡優



ミュージシャン


「Healthy Women,
Healthy World」日々の中で、
気づき・考え・そして伝える。
あなたの思いを世界に発信
してみてください。

X 山本晃子



ファイティングエクササイズ講師

X 仁平美香



女性のためのヨガ協会代表

X 田中律子



タレント


「知る」ことで自分に何が
できるのか? を考え、行動したり、
まわりに知らせたりとアクション
ができるはず。一過性ではなく
継続的に、そして楽しみながら
アクションしていきませんか?

X 十河ひろ美



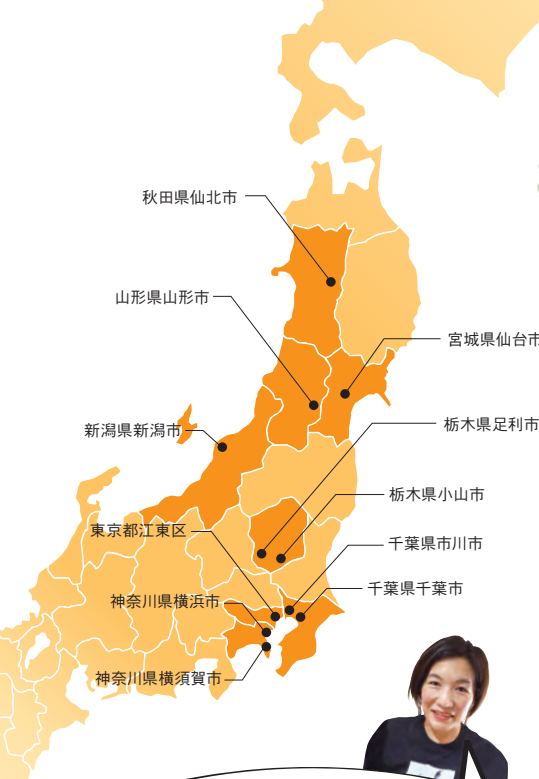
ハースト・デジタル・ジャパン
編集局長

X 河内セリア



モデル





WHITERIBBON
Run
2021

日本各地の 拠点からのメッセージ

コロナ禍で拠点の運営にも不安があったかと思いますが、それでも拠点ランでは、沢山の笑顔が見られて私も元気ができました！中止となった拠点のみなさまには、来年引き続き参加していただき、拠点運営のプロセスも楽しんで欲しいです。



Yokosuka
神奈川県横須賀市
Torch for Girls

今年も昨年に続き、規模縮小（簡単な体操とラン）での開催となりましたが、横須賀だけでなく、様々な地域にお住いの方が参加してくださり、新たな出会いがありました。来年も楽しく外ヨガとランを行う予定です。



Yokohama
神奈川県横浜市
株式会社 WALK&WALK

元気に笑顔いっぱい横浜をRUN&WALKいただいた皆さまに感謝の気持ちでいっぱいです！残念ながら会場にいらっしゃれなかった方も、来年は元気に横浜でお会いしましょう!!!



Ashikaga
栃木県足利市

WHITE RIBBON RUN 2021 in 足利
来年は開催できるよう、今年の経験から学び、工夫したいと思います。足利市でも活動が定着していけたらと思います。ぜひご参加お願いいたします。



Oyama
栃木県小山市

ナイジェリアハウス小山
ホワイトリボンラン事務局
Tシャツが繋がり、オンライン、SNSで繋がる。そして何よりみんなの心が繋がる。素晴らしい取り組みに参加でき、充実した一日を過ごせました。ありがとうございます。



Koto
東京都江東区

アンダーアーマーブランドハウス有明
コロナ禍でこのようなイベントの開催は非常に限られている中で開催出来たことから「この状況でなかったらホワイトリボンランの存在を知らなかった」という方が多かった事に驚かされました。ランニングは得意ではないが、「誰かのためになるんだったら走りたい」と参加を決意して下さるお客様も多く、スポーツブランドである自店としてもこのような事をきっかけにスポーツをされるお客様が多い事は嬉しく、単純に開催して良かったな、という気持ちです。



Niigata
新潟県新潟市

美ランニングクラブ新潟
今年も沢山の方に参加して頂くことに感謝です。そして参加された皆さんが楽しかった！と笑顔で帰っていかれて毎年開催を続けてきて良かったと嬉しく思います。また来年も皆様とお会い出来ること楽しみにしております。



Chiba
千葉県千葉市

株式会社オフィス・嶋
コロナ禍の中の千葉県でしたが、他県からエントリーの方以外はほとんどの方が参加してくださいました。ありがとうございます。皆様とても笑顔で盛り上げてくださりスタッフ一同とても楽しい時間を過ごしました。来年もぜひご参加お願いいたします。

協賛：寄附 / Baby Soul Hawaii LLC.



Ichikawa
千葉県市川市
助産宿

初めての拠点運営！去年まで県外で参加されていた方やお孫さんと貴重な再会となった方にもご参加いただき、みんな笑顔でゴール☆運営メンバーもワクワクいっぱいでお迎えでき、また来年も開催します！みんな本当にありがとう！



Akita Semboku
秋田県仙北市

仙北市地方創生・総合戦略室
自粛、中止が相次ぐ中、“やっと見えた光”とも言えるイベントになりました！！また来年、さらにアクションが広がることを祈って☆



Sendai
宮城県仙台市

公益社団法人全日本不動産協会
宮城県本部 女性部会
参加者やボランティアの方々のご協力に、たくさんの感謝をいただきました。素晴らしい活動にかかわることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。来年も拠点運営がんばります！



Yamagata
山形県山形市

ホワイトリボンラン山形事務局
コロナ禍で無事に初開催することができ、またたくさんの笑顔と感動をいただけたこと、心から感謝しています。素晴らしい活動が山形でも定着するように、また来年もご参加よろしくお願ひします。

協賛 / 株式会社ファンファン



Koka
滋賀県甲賀市
ホワイトリボンラン 2021 in 甲賀



Otsu
滋賀県大津市
ホワイトリボンラン 2021 滋賀

2021年もバーチャルランに切り替えての開催となりましたがたくさんの方々に参加していただけたこと感謝いたします!! 全ては思うこと願うことから始まる♡それは強い情熱を伴った想いへ行動へと私たちを導いてくれます!!
あなたがこの世に産まれてきた奇跡!+
そんな奇跡が世界中のママたちに届く世界になりますように!+ 滋賀から世界中に発信し続けていきます!!



Shizuoka
静岡県静岡市
ホワイトリボンラン静岡実行委員会

たくさんの方々の笑顔に出会えたことが幸せ。「世界中の生命が輝くように」という言葉から、まずは世界の現状を知ろう!という人が増えたことがうれしい!



Fuji
静岡県富士市
NPO 法人 楽しいことや座

新型コロナウイルス感染拡大の影響が長引き、発生から1年以上経った3月の時点でも移動や行動の制限がされていました。そのことが世界中で新たな不安や恐怖を生んだと感じました。このような状況でも拠点ランへのエントリーは200名を超えました。ホワイトリボンが応援する世界中の妊産婦が必要とする支援は増えている、というジョイセフの強い意志にも応えたいと思いました。地元の行政や実行委員会で議論を重ね、この状況で開催できるやり方を模索し実行しました。

協賛 / 富士吉原ライオンズクラブ
みやしん地域振興協力基金
㈱エスパルス
㈱コーチョー
NPO 法人楽しいことや座



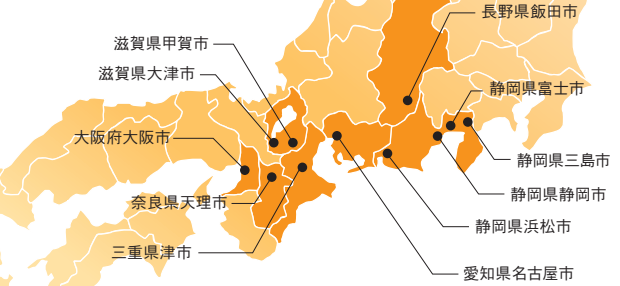
Iida
長野県飯田市
IIDAWAVE (イダウェイブ)
RunnerswaveIIDA (ランナースウェーブイダ)

初の拠点運営でいられない点もありましたが無事に終えることができました。地元においても知らなかった場所に行くことができ楽しかった、飯田って景色の綺麗なところだという声をいただきました。残念ながら参加できなかった方も私たちと一緒に同じ時間帯に居住地で走ってくださいたり、このチャリティランを通して大きな繋がりも感じる事ができました。こんな大変な世の中ですが、皆さんの明るい笑顔とパワーをもらいました。ホワイトリボンランは自分と世界中の女性の命と健康を守るという大きなテーマがあります。私たちが健康で元気で走れることに感謝し、これからも私たちの笑顔で元氣なパワーを世界中のみなさんに届ける事ができるよう日々過ごしていきたいとおもいます!ありがとうございました。

拠点の皆さんあっての
ホワイトリボンラン!
次回は全国から
盛り上げていきましょう!



日本各地の
拠点からのメッセージ



Nagoya
愛知県名古屋市
ホワイトリボンラン 2021 名古屋

コロナ禍の中でしたが、せっかくなら目立つ場所で啓発活動としてやれば良いと思い、人の多い場所を拠点にしました♪
こんな状況だからできること、やったら良いことを大きな団体の指揮の元で、今後もやらせて頂けたら幸いです😊♪



Mishima
静岡県三島市
HiPs mishima

三島からはメンバー複数名からそれぞれの思いを寄せていただきました。その中から、いくつかのメッセージを紹介します!
「毎年進化していくこの企画、今年はオンラインミーティングで事務局や他拠点の方々の声を聴くことができますます一体感が増しました。」
「自分のための運動では動かないけど、ホワイトリボンランに賛同することで救われる人がいる。ならば走ろうか。がやっぱり自分のためになっている!なんて素晴らしい取り組み!」
「イベント参加はできなかったけど、Tシャツの購入でチャリティ参加。世界中の女性の幸せを願う気持ちみんなと一緒!開催してくれてありがとうございました!!」



Hamamatsu
静岡県浜松市
NPO 法人浜松男女共同参画推進協会

今年は3年振りに浜松で100人近いランナーと一緒に走ることができました。また今年は多くの企業や団体に協力いただき、ホワイトリボンの輪が広がっていきました。小さなアクションが様々な人の心に響き、大きなアクションに繋がっていくことを実感できています。世界中の女性がより健康に、自分らしく生きることを支援する運動は、誰もがハッピーになれる活動だと思います。走ろう。自分のために。誰かのために!

協賛 / 常盤工業株式会社
浜松リッターズ



Osaka
大阪府大阪市
アンダーアーマーブランドハウス心齋橋
悪天候が予想されておりましたが、無事に開催する事が出来て嬉しく思います。コロナ禍ではありますが、多くの参加者様と交流する機会となり充実した時間となりました。



Tenri
奈良県天理市
自然な暮らし commu+cafe コリコック

今年は無事に開催できたことがうれしい! 走る楽しさを感じながら想い一つに子どもから大人まで、走りきることができました。



Tsu
三重県津市
三重県男女共同参画センター「フレんてみえ」

1人でも多くの方が、自分自身の「性の権利」を自分自身で決められるように!



Kagoshima
鹿児島県鹿児島市

WHITE RIBBON RUN in 鹿児島

学生主体の運営で大変な部分もありましたが、参加者や協賛企業の方々、その他とても沢山の方がランの趣旨に賛同して応援してくださって感謝しています。当日は桜島を眺める海沿いのコースを参加者の方と楽しく走ることができました！

協賛：寄附 /
医療法人えがお ニュータウン小児科
医療法人博悠会 中村哲産婦人科
医療法人聖壽会 田島産婦人科
医療法人 玉水会病院
上片平産婦人科・内科
若松記念病院
鹿児島医療生活協同組合 総合病院 鹿児島生協病院



Unzen
長崎県雲仙市

雲仙 WHITE RIBBON RUN UNZEN

参加者の楽しんでいる姿や笑顔を見て開催して良かった。多くの生命を救うため、来年以降もホワイトリボンランを続け普及に努めたい。



Fukuoka
福岡県福岡市

FUK → RUN (フクラン) 事務局

今回は貴重な経験をさせていただきありがとうございます。また次回も参加させてください。



Uwajima
愛媛県宇和島市

**特定非営利活動法人
えひめグローバルネットワーク**

みなさん、各地での開催おつかれさまでした。このイベントでさまざまな人と出会い、一緒に創りあげることができました。このつながりを大切にこれからも活動を続けていきたいと思えます。



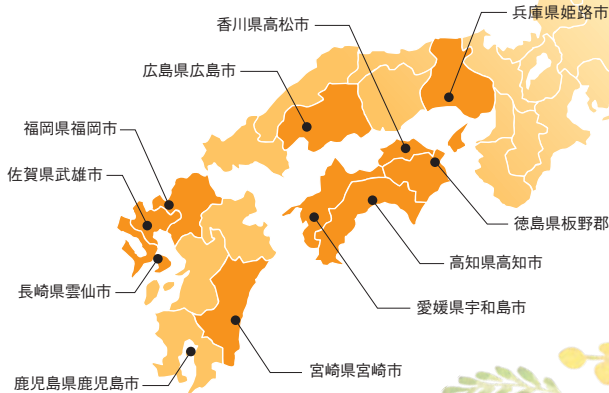
Himeji
兵庫県姫路市

WOODWORKING cafe

今年も姫路市の後援を頂き、限られた人数ですが姫路城の周りを感染対策を万全の上、開催する事が出来ました。皆、毎年どんなTシャツで走れるのか、楽しみにしています。今年も大好評です！ありがとうございます！このTシャツを通じて色々な方と繋がり、国際女性デーについても考える機会が増えました。また来年も楽しみにしています！自分のために、誰かのために。



**日本各地の
拠点からのメッセージ**



Takeo
佐賀県武雄市

ホワイトリボンラン SAGA 運営事務局

様々な社会情勢により拠点の開催は叶いませんでしたが、佐賀はありがたいことに支援者様に恵まれ、その想いをホワイトリボンランを通じて途上国に届けられるのを大変嬉しく思います。



Kochi
高知県高知市

WHITE RIBBON RUN 2021 in kochi



Itano
徳島県板野郡

ホワイトリボンラン 2021 徳島事務局

ジョイセフの活動への理解が深まった。拠点内での交流ができた。どんどん活動内容を発信してほしい。



Miyazaki
宮城県宮崎市

**特定非営利活動法人
みやざき男女共同参画推進機構**

昨年にひきつづき、今年も開催がかなわず残念です。スタッフと様々な話題を共有し、オンラインフェスで、学びを深くしました。全国でたくさんの方が、参加されていること、うれしく思います。事務局のみなさま、コロナ禍の中での活動ご苦労が多かったと思います。お疲れ様でした。



Hiroshima
広島県広島市

特定非営利活動法人 男女共同参画ひろしま

今回、会場を提供してくださった企業から、「ホワイトリボンランの支援活動を知ってもらったためのパネルの枚数が増えたと聞いて良かったです。」という積極的なご意見をいただきました。



Takamatsu
香川県高松市

ガールスカウト香川県連盟第4団

「日本のガールスカウト運動は2020年に100周年を迎えました。私たちはこれからも「すべての少女と女性」がよりよい社会に暮らせるよう、私たちをとりまく環境・問題に向き合い、力をつける活動をしていきます。

こんな時代だからこそ、地域で人が集える機会があったらいいとみんなそう思っている。拠点ランが実施できたところ、残念ながら中止となったところ、様々な思いが重なった特別な年となりました。自分のため、みぢかな仲間のため、そしてはるか遠くの途上国の女性のためにみんなで頑張れてよかった！



新型コロナウイルス感染対策

会場ではチェックシートを回収し、
検温や手指消毒などを行いました



仙北拠点

新型コロナウイルス感染症対策のための 健康チェックシート（受付提出）	
【参加者様へ】 本大会は、新型コロナウイルス感染症の予防対策として、参加者様へ健康チェックシートを配布いたします。 健康チェックシートは、大会当日の受付で回収いたします。健康チェックシートは、大会当日の受付で回収いたします。 健康チェックシートは、大会当日の受付で回収いたします。健康チェックシートは、大会当日の受付で回収いたします。 健康チェックシートは、大会当日の受付で回収いたします。健康チェックシートは、大会当日の受付で回収いたします。 健康チェックシートは、大会当日の受付で回収いたします。健康チェックシートは、大会当日の受付で回収いたします。	
参加者様情報（本大会当日の受付で提出していただく必要はありません）	
氏名	〒
性別	年齢
職業	趣味
住所	電話番号
緊急連絡先	緊急連絡先
アレルギー	既往疾患
その他	その他
健康チェックシートは、大会当日の受付で回収いたします。健康チェックシートは、大会当日の受付で回収いたします。 健康チェックシートは、大会当日の受付で回収いたします。健康チェックシートは、大会当日の受付で回収いたします。 健康チェックシートは、大会当日の受付で回収いたします。健康チェックシートは、大会当日の受付で回収いたします。	
大会名：WHITE RIBBON Run 2021 受付：〒	

参加者に事前に郵送した
健康チェックシート

地域でつながるご当地ランコース



雲仙拠点



飯田拠点



有明拠点

WHITERIBBON
Run
2021

拠点ラン当日の様子

人気のマスコットたちと一緒に！



高知拠点



名古屋拠点



山形拠点



仙台拠点

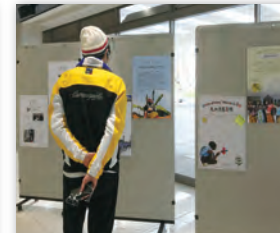
ラン&展示



徳島拠点



天理拠点



広島拠点



鹿児島拠点 水族館でジョイセフ紹介



富士拠点 大きなスクリーンを用意。



オンラインセッション

Online Session

ホワイトリボンラン 2021の全国拠点運営にあたり、イベント実施前に、全国拠点事務局に向けて全7回のオンラインセッションを開催しました。ホワイトリボンパートナーとして、それぞれの地域でホワイトリボン運動の認知普及や啓発活動を継続していただくことを目的としています。セッションでは毎回ゲストを迎えて、ジョイセフの活動や“Healthy Women, Healthy World”に関連したトピックについて学びました。セッション後は、質疑応答やアフターで参加者が気軽に交流する場も。当日参加ができない拠点事務局のスタッフには、後日YouTubeでオンラインセッションを視聴してもらいました。



	内容	登壇者
第1回	<ul style="list-style-type: none"> ■ ジョイセフの活動/ホワイトリボンについて ■ ホワイトリボンランについて ■ 自己紹介 (ブレイクアウトセッション) : ホワイトリボンで何をしたいか! ワークショップ 	ジョイセフ 浅村・横井 ジョイセフ/WRR発起人 小野・横井・佐藤(幸)
第2回	<ul style="list-style-type: none"> ■ 高尾美穂先生 ケニアでみたSRHR ■ 世界の女性のSRHRについて: コロナとホワイトリボン (現状報告) 	産婦人科医、スポーツドクター 高尾美穂先生 ジョイセフ 山口・藤島
第3回	<ul style="list-style-type: none"> ■ 大会運営について (11/20エントリー前の説明) ■ i-PLAY TRUE、アンチドーピングとSRHRについて 	ルーツ・スポーツ・ジャパン 川上様 公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構 岸様
第4回	<ul style="list-style-type: none"> ■ 世界の女性のSRHRについて~ザンビア ■ コロナ禍だからこそ、スポーツで心身ともに「健康」になること 	ジョイセフ 後藤 整形外科医、スポーツドクター 中村格子先生
第5回	<ul style="list-style-type: none"> ■ 日本の被災地における女性支援~COVID-19 ■ 日本の女性のSRHR (I LADY.) 	ジョイセフ 柚山・柴 保健師/徳島拠点/ジョイセフフレンズ 黒濱綾子様
第6回	<ul style="list-style-type: none"> ■ Runtripについて ■ みんなの観光協会 ■ コロナの現状→ブレイクアウトセッション 	
第7回	<ul style="list-style-type: none"> ■ ジョイセフアンバサダー富永愛さんとSDGsトーク交流タイム 	富永愛 ジョイセフアンバサダー



高尾美穂先生



中村格子先生



富永愛アンバサダー



データで見る ホワイトリボンラン2021



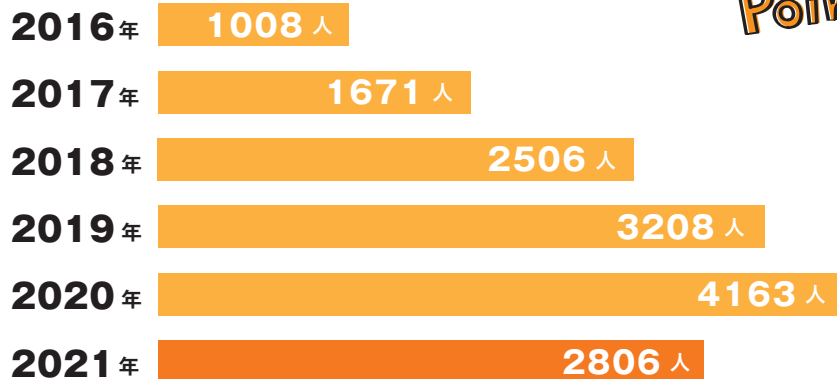
エントリー数：
2,806 人

コロナ禍の影響がエントリー数に反映する結果に。緊急事態宣言下でのエントリー受付でしたが、それでも約3,000名の多くの方にご参加いただきました。



Point!

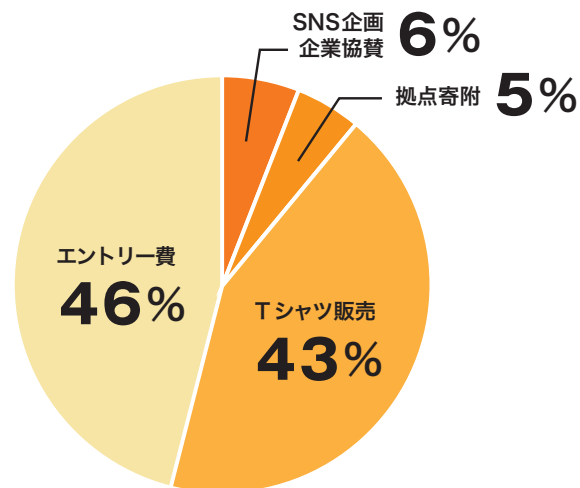
参加者推移



： 6年間の推移



寄付額：
5,292,238 円



6年間の寄付総額
31,379,769 円

エントリー数は目標に届かなかったけれど、新たなチャリティーTシャツ企画の誕生や拠点・パートナーのご支援で目標寄付額まであと少しの結果と大健闘！



Point!



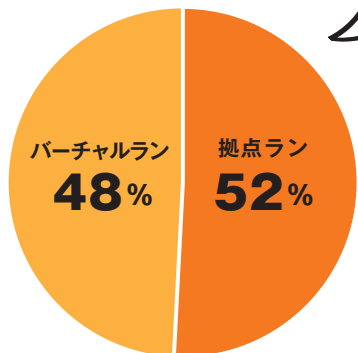


データで見る ホワイトリボンラン2021

参加者内訳・傾向

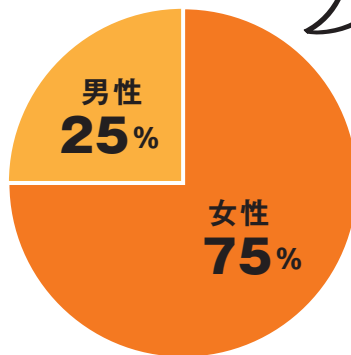
参加内訳：

Point!
バーチャルランの参加割合が大幅に増加。コロナの影響をとて強く受ける結果に。「来年は拠点に参加したい!」といった声も多数寄せられました。



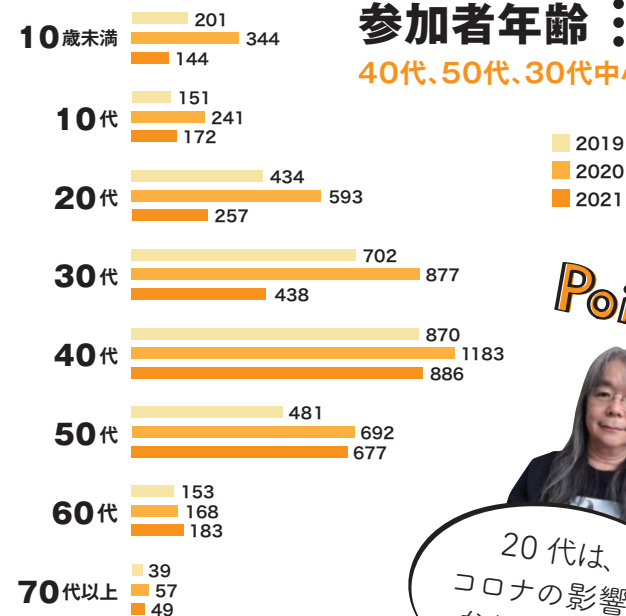
男女比：

Point!
直近の3年間で、最も女性の参加割合が多い! 男性に、もっと参加してほしい!

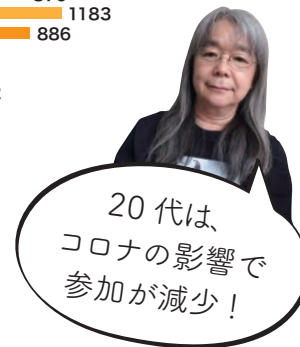


参加者年齢：

40代、50代、30代中心



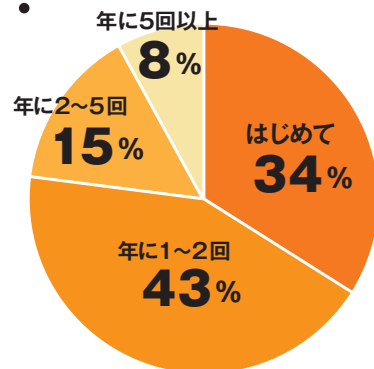
Point!



ランニング大会への参加頻度：

ランニング大会に年に1回以上参加している人は全体の66%に!
「はじめて」参加の割合が年々減少!

Point!



都道府県別 参加者数：

TOP 6

- 1位：静岡県
- 2位：東京都
- 3位：神奈川県
- 4位：大阪府
- 5位：千葉県
- 6位：鹿児島県

Point!



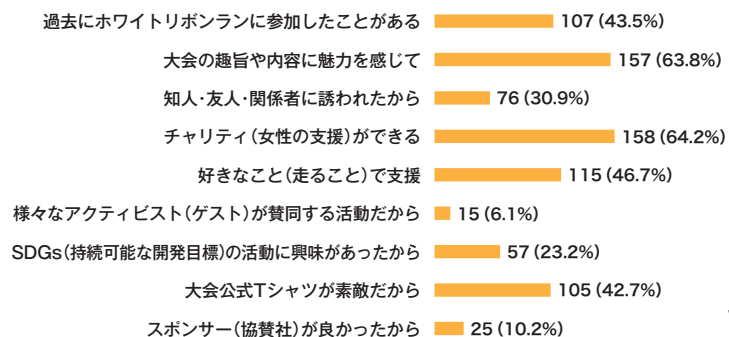
福岡県、沖縄県、岡山県、高知県、島根県、北海道、栃木県、群馬県など、17都道府県で参加者が増加しました!



データで見る ホワイトリボンラン2021

： 事後アンケート 回答者数：246

エントリーしたきっかけ：※複数回答



WRUNの趣旨や女性支援に共感いただき参加してくれています。普段から走ったり身体を動かしている方、ウェルネスマインドの方も多数！

Point!



New!

#Tシャツでチャリティー：

1,257枚

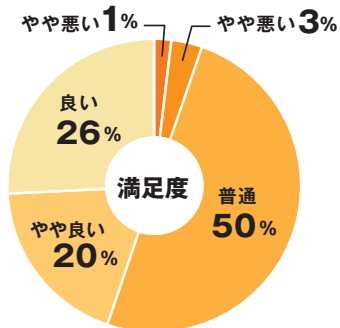
Point!

デザインがお洒落！素敵！と声が多かった大人気WRUN2021公式Tシャツ。ワークアウト時だけでなく、タウンユースする方が続出！ストックのために複数枚購入される方も。

New!

ホワイトリボンラン
オンラインフェス参加人数：

3,193人

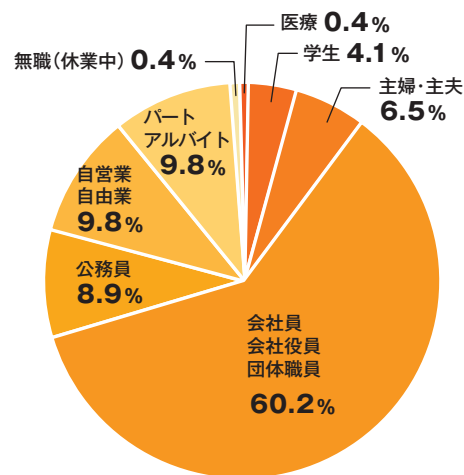


Point!

「良い」「やや良い」が約50%を占め、豪華ゲストが登壇するオンラインフェスを楽しんだ方が多数。Youtubeで誰でも、どこでも参加できて嬉しい！活動について深く知れた！など意見が多い反面、全体のフェス時間が長すぎる、など様々な声が寄せられました。



参加者の所属等：



Others

ランナーが集まる！

ランニング大会に参加する人が増加し「年に1回以上参加している人」は全体の66%に。

寄付に対する意識向上

コロナ禍の厳しい状況下だからこそ「誰かを助けたい」「役に立ちたい」と考える人が全体の54%も。

イベントを通じて

新たに活動を知る機会、SNSを通じて全国のランナーとつながれる、家族・仲間と参加できるなど。



データで見る ホワイトリボンラン2021

自分が変われば
社会も変わる、
社会が変われば
地球も未来も変わる、
という思いを大切にしていきたい

もう少し
視野を広げて
みて生きたい

まず
身近にいる
女性の健康を
気遣いたい

途上国の女性
にむけて、そして
自分や家族の健康
について
考えるようになりました



世界にはまだまだ
女性の出産が
安全でない
ことを知って
驚きました

ILADY.に生きるを
伝えたいと
切に願いました。
もっと
自分らしく生きる人を
増やしたいと

今までほぼ見ているだけだった
Instagramに
投稿する機会が増え、
友人からまたリアクションが
あったりして
発信することの楽しさを
少し味わいました

学校にもTシャツを着て登校し
「カッコいいTシャツだね」と
声をかけてくれた先生に
お話したそうです。
息子は活動の輪を
広げて行こうと
思ったそうです

参加における変化



ホワイトリボンパートナーの イメージ・印象変化

- Q. オンラインフェスでホワイトリボンパートナー(企業)をご覧になって企業やブランド、商品に対するイメージは変わりましたか？
- A. 44%が新たに「好感度が上がった」「商品を購入してみたい」などイメージが「変わった」と好回答



Point!

ホワイトリボンを
長年サポートいただいている結果、
上記Q. に対し「商品を愛用している」
「購入したことがある」等、元から知っている
と回答した人は36%!





国際女性デー ホワイトリボン オンラインフェス

国際女性デー前日の3月7日(日)に初開催した「国際女性デーホワイトリボンオンラインフェス」。安全に、誰でも・どこでも視聴できるようYoutubeで配信しました。コロナ禍の中でも、日本全国でがんばる皆さんがずっと健康であり続けられるよう、視聴者の心と体と脳がワクワクするコンテンツを用意。ジョイセフ、アクティビストやホワイトリボンパートナーたちと心を含めてYoutubeからパワーと元気を届けました。

期間中視聴数 **： 3,193 件**



**国際女性デー
ホワイトリボン
オンラインフェス
Time Schedule**

国際女性デーに向けた初のオンラインイベントを開催。ジョイセフやホワイトリボンの活動、ゲストによるエクササイズや「Healthy Women, Healthy World」をテーマにしたトーク、ホワイトリボンパートナー企業によるSDGsタイムなど、ホワイトリボンをより詳しく知れるスペシャルなオンラインイベントです。

開催日時 3月7日(日) 13:00~16:00
3月7日(日)~3月31日(水)の国際女性デー月間の期間中、アーカイブとして残します。

配信方法 Youtube 配信
URL <https://www.wr.un.jp/2021/aboutwr.un/fes>

当日誰でも参加可能。
オンラインフェスを通じて、この状況下だからこそみんなに少しでもパワーと元気を届けます！

Time Table

Time	Content	Guest
13:00	Opening オープニング 支援先 ザンビア、アフガニスタンからメッセージ	
	WRパートナー：ラクトフェリンラボ サラヤ株式会社	ピフオラン・プレミアムエクササイズ 「ラジネ性腺で Healthy World!」 (10分) Dr. 中村 結子 (医師・内科医、スポーツドクター)
	WRパートナー：エフエムジー&ミッション エフエムジー&ミッション株式会社	WRパートナー： 清宮 INSOU ホールディングス株式会社
	ピフオラン・プレミアムエクササイズ 「リツヨガ」 (10分) 田中 優子 (タレント)	WRパートナー： 清宮 INSOU ホールディングス株式会社
	WRパートナー：株式会社コーチョー 株式会社コーチョー	ピフオラン・プレミアムエクササイズ 「Happy Warm Up」 (10分) エミ レイナ (モデル、コム・エッセンスインストラクター)
14:00	ランニング&エクササイズTIPS ランナーへお礼の気持ちやホワイトリボンランニング「リエト」の実際 長谷川 理恵 (モデル)	WRパートナー：EJAT ECAジャパン株式会社、ツイティア・アランプレセ
	WRパートナー：EJAT ECAジャパン株式会社、ツイティア・アランプレセ	みんなそれぞれ好きな服装でランニングスタート！ 走った後はハッシュタグを付けてSNSに投稿を忘れずに。
	WRパートナー：EJAT ECAジャパン株式会社、ツイティア・アランプレセ	Running Time!!
15:00	プレミアムアフターヨガ (20分) Dr. 高尾 美穂 (産婦人科医、スポーツドクター)	WRパートナー：DANSKIN 株式会社コートウィン
	WRパートナー：ナチュラルサイエンス 株式会社ナチュラルサイエンス	WRパートナー：DANSKIN 株式会社コートウィン
	WRパートナー：ナチュラルサイエンス 株式会社ナチュラルサイエンス	国際女性デー スペシャルトーク (10分) ジョイセフ/パソスター 高永 愛 × 向 千穂 WWDジャパン編集長
クロージング	Closing 16:00	





国際女性デー ホワイトリボン オンラインフェス

Dr. 中村 格子

ラジオ体操でHealthy World!



ラジオ体操は戦後の1951年(昭和26年)にできた体操です。いつでもどこでも誰でも、量1量分のスペースがあれば、スタジオもいらなくて誰でもできる、戦後日本の復興を支えた強い体操だということをしみじみ感じます。今このコロナ禍の中ですが、心と体というのはひとつで、そのバランスを保つのが本当に大切だと思っています。そして、心のバランスを保つためには健康であることが大切だと思います。ぜひこのいつでもどこでもできる、ツールもいらないラジオ体操を、オンラインでもお家でもやっていただいて、日々の健康に役立てていただきたいなと思います。



エミ レナータ



笑顔あふれるエクササイズ
「Happy Warm Up」

田中 律子



ランニング前に体を伸ばす
「リツヨガ」

Dr. 高尾 美穂

プレミアムアフターヨガ

一心もカラダもストレッチー



この1年間いろんな気持ちになったと思います。なかなか私たちの思うようにならない不安のトンネルがずっと続く、生活自体が心配、そんな中で誰かの役にたたい、そんな思いを持ってくださった皆さんのことが私の誇りです。みんなで元気になっていこう、そんな言葉が今本当にぴったりの時期なんじゃないかなって思うんです。こんな時だから、誰かのために頑張ろう、そんな思いをこれからもみんなで持ち続けていけたらなってすごく思っています。



ジョイセフアンバサダー
富永 愛

×
WWDJAPAN編集統括兼
サステナビリティ・ディレクター
向千鶴



これまでのジョイセフとの活動も

国際女性デー スペシャルトーク



ファッションの世界で活躍されるお二人から、ホワイトリボンを通じて考える女性の健康やエンパワーメントなど、今この時流だからこそ感じる事についてトーク。

長谷川 理恵



ランナーが喜ぶお役立ち情報&
トレーニング
「リエトレ」

MC : 新保 友映

フリーアナウンサー



初のオンラインフェスを終えて : 発起人 小野美智代

コロナ禍だからこそ生まれた新しいスタイルでの開催を通して、ホワイトリボンランという大会継続の意義を今、再認識しています。例年のように「みんなで集まって走ろう」と呼びかける代わりに、2021年は「みんなでTシャツを着て(個々に)アクションしよう」「スマホで観よう、つながろう」と、どこにいても、誰もが参加できるオンラインフェスの実施を試みました。このフェスを、全国拠点でホワイトリボンランが開催される3月7日に、YouTubeプレミアム公開配信。ハイブリッド式の開催でホワイトリボンの名の下に参加する一体感、世界中がつながる連帯感を生み出すことができました。これまで過去5回の大会と一緒に築いてきたアクティビストたち、そして大会運営を支えてくださ

るホワイトリボンパートナーをはじめ、多くの方々による貢献、協力のおかげで実現できたことです。「コロナ禍の中でも、今できることをしよう」と、大会Tシャツを着てそれぞれの熱い思いを動画で、SNSで発信する一人ひとりのアクションが、対面だけでなく確実に視聴者に伝わっていきのがよくわかりました。今、このあり方こそがこれからのホワイトリボンランのベースとなること、そしてもっともっと広がる可能性を確信しています。今よりもっとHealthy Women, Healthy Worldに!! 次の大会が今から待ち遠しいです。



ホワイトリボン オンラインフェス WRパートナー企業トーク

： 長年にわたり、継続的な支援で応援してくださっているホワイトリボンパートナー。
Well-beingを実現する、魅力的な商品や活動取組、そして想いをお話いただきました。



ラクトフェリン ラボ サラヤ株式会社



多角的な視点でサステイナブルな活動を行うサラヤ株式会社。

妊産婦と女性を感染から守る「Safe Motherhood Project」では、手指消毒

剤を届けたり、医療従事者への感染予防のための指導なども実施。

サイエンスとエレガンスの両立、感染予防の医薬品メーカーのサイエンスを注ぎ込んで生み出された「ラクトフェリン ラボ」が健やかな肌を守るために役に立ち、それに寄付をつけて、応援してくれる人と一緒に活動が拡大していく、持続可能な取組を実施。



FIAT FCAジャパン株式会社



女性から女性へ、そして女性からコミュニティへ、私たちのパワーを、これからもっともっと多くの方にエンパワーメントの意味をシェアしたい!

FIATが積極的に取り組む、女性のエンパワーメント。

全ての女性にエールを送るプログラム「#ciao Donna」や幸せを運ぶMIMOSAイエローの限定車「500/500C MIMOSA 2」が登場。



FMG & MISSION エフエムジー&ミッション株式会社



日本から世界中にキレイと元気を届けるFMG & MISSION。

「inspiring women 女性の人生を輝かせる会社であり続ける」企業理念をもとにすべての女性をエンパワー!

製品の売り上げの一部でホワイトリボン運動を継続的に支援。自分が綺麗になり、さらにこの寄付金によって、世界中の女性が安全に妊娠・出産を迎えられる世界を目指して、

スラムでの家族計画サービスの提供など「誰か」の命を救う活動につながっています。



Natural Science 株式会社ナチュラルサイエンス



「ナチュラルな暮らしをサイエンスの力で支える」をテーマに、家族全員の健やかな生活のためスキンケアをサポートするナチュラルサイエンス。0歳からスキンケアをすることで健やかな肌を育てることのできる「基肌育」についてや、毎年子どもたちの絵を募集し、その中から人気アイテム「ママ&キッズ オリゴミルク」の限定ボトルにプリントして販売する、チャリティ企画「スマイルキッズプロジェクト」を紹介。



ホワイトリボンパートナーのSDGsタイムを通じて、ホワイトリボンへの熱い想いを実感♡

ホワイトリボン オンラインフェス WRパートナー企業トーク

： 長年にわたり、継続的な支援で応援してくださっているホワイトリボンパートナー。
Well-beingを実現する、魅力的な商品や活動取組、そして想いをお話いただきました。

DANSKIN 株式会社ゴールドウイン



アクティブに美しくしなやかに生きたいと願う全ての女性のためのアクティブライフスタイルウェアブランドのダンスキン。

動いた時にも美しいシルエットのジャケット「ダンスキンアLEGROフーディー」や、ランはもちろんのこと、1日中快適な着心地と美しいシルエットで胸をサポートする「オールデイアクティブサポートブラ」をご紹介します。

女性のアクティブライフに寄り添い、またライフステージやバイオリズムも理解した商品を送り出し、スポーツとともに健康で明るく健やかな生活が送れるように、サポートしています。



NEO BOX 株式会社コーヨー



ペットのトイレタリー用品を製造販売する株式会社コーヨー。約60年前の創業当初は女性の生理用ナプキンを製造し、当時の女性の社会進出を応援。やさしさをかたちにしながら知恵と行動力で社会に貢献するという理念をもとに障がい者スポーツ振興、そしてスポーツを介した国際貢献活動なども積極的に行っています。

家族同然のペットの写真を商品パッケージにして特別なギフトボックスが作れる「NEO BOX」やパッケージが一新した人気商品「ネオシート カーボンDX」をご紹介します。



ミネラルウォーター 涼音 INSOU ホールディングス株式会社



ONE BOTTLE, ONE LOVE
いま、創造できる未来のために。

「輝く女性を応援する」思いを実現するために、命の源であり人が生まれるために不可欠な水を通しもっと女性を、もっとお母さんを応援したい！水からでも世界を変えていける。そんな思いから涼音は生まれ、すべての女性が安全に妊娠・出産できる世界を目指して「涼音」の販売を通じ、この活動を応援しています。涼音1本あたり、1.5円がホワイトリボン運動に寄付されます。



オリジナリティあふれる商品や活動がホワイトリボン運動を魅力的に広めてくれています！

UNDER ARMOUR 株式会社ドーム



革新的なテクノロジーで今より少しでも良くなるうと頑張る人たちに寄り添うアンダーアーマー。ラン初心者にもおすすめの耐久性とクッション&反発性を備えたチップ内蔵のスマートシューズ「ホバーインフィニット」や、ランに欠かせないスポーツブラ「UAインフィニティ ミッド プリントブラ」とともに、ラン時の女性の胸は、何もつけていない無防備な状態だと15cmぐらい動いている、という驚愕するお話やTipsも紹介。毎年好評のホワイトリボンラン公式Tシャツのコーポレーションも継続的に実施。



スポーツの価値を高め、未来を創るレガシープロジェクト、JADA「i-PLAY TRUE Relay」とホワイトリボンランがコラボレーション。スポーツのチカラが国際貢献、よりよい社会創りにつながることをオリンピックの池田めぐみさん、齋藤里香さんが共有、ホワイトリボンランを通して感じるスポーツの価値の発信を呼びかけました。



左：スポーツにある多様な力について考えてみましょう！（池田/フェンシング）

右：私は、スポーツには誰かを元気にできる力がある！と思います（齋藤/ウェイトリフティング）



ホワイトリボンランで集めたメッセージや写真が、「スポーツの価値のART」として2021.4/6「スポーツと開発と平和の国際デー」に披露されました！



#Tシャツでチャリティー

富永愛ジョイセフアンバサダーをはじめ、
ILADY. アクティビスト、各界著名人の皆さま、
ホワイトリボンラン拠点ランナーなど、多くの方が賛同！

販売期間：2021年2月1日～3月31日

販売枚数：1,257枚

売上：4,501,700円

途上国寄付：2,246,450円

ホワイトリボン寄附：2,255,250円



長引くコロナ禍にもかかわらず、「ホワイトリボンラン2021」は、約3,000名からエントリーがありました。しかし、アフガニスタンとザンビアの女性たちに計画通りの支援を届けるためには、もっと多くの方のチャリティーアクションが必要でした。

そこで、このコロナ禍でさらに窮地に追い込まれている世界の女性の現状、緊急企画を知ってもらい、少しでも寄付アクションにつなげるため、初の試みとして、ホワイトリボンラン2021大会公式Tシャツを期間限定で「ジョイセフチャリティショップ」で販売。多くの方の賛同アクションにより、1,257枚もの売り上げを記録しました。

1,257枚のTシャツの売上4,501,700円を全額寄付とし、そのうち2,246,450円をアフガニスタンとザンビアの女性支援に、2,255,250円がホワイトリボン運動への寄付となり活動に役立てられます。

2018年からホワイトリボンラン公式Tシャツをコラボレーションし続けてくださっているアンダーアーマー。今季、特にデザインと素材に注目し、こだわり抜きました。初めて写真をあしらった「スタイリッシュブラック」Tシャツは、ランやワークアウトだけではなくタウン着としてもマルチに着られるデザイン！と幅広い世代に好評で、コットンとポリエステルを組み合わせた素材にしたことで、肌触りがよく柔らかな着心地が実現。コロナの影響で納期などにも影響を受ける中、柔軟に力添えをくださったアンダーアーマーさんにとっても感謝しています！



全額が寄付になる
ホワイトリボンラン公式Tシャツを着て
世界の女性を支援しよう！

たくさんの方にご協力いただき、
ありがとうございました！
毎日沢山の注文が入り、皆さんのアクションに
気持ちがワクワクしました！



UNDER ARMOUR



WHITE RIBBON Run 2021

アンダーアーマー 2018年～コラボ

デザイン STORY

プリントされている写真は、有名なフォトグラファー東海林美紀氏が撮影。ジョイセフが活動する国ガーナを視察した際のショットです。女性が上を向き、力強い視線で明るい未来や世界を見据えているこの一枚は見る人にパワーを与えてくれます。

Healthy Women, Healthy World. 女性の健康が世界を変える。

そんな世界の美現に向けてホワイトリボンラン公式Tシャツのデザインに起用しています。

フロントプリントには、2016年ホワイトリボンラン開催スタートから今までの、世界各地から参加してくれた国数、日本の都道府県数を感謝の気持ちを込めてプリントしています。

WHITE RIBBON RUN Hosted by JOICFP Since 2016, spreads across 47 prefectures in Japan and 32 countries around the world.

日本発祥のホワイトリボンランのムーブメント・アクションがより広がりますように！！



SNS企画でアクション for WHITE RIBBON!

一人ひとりのアクションが集まれば、大きなアクションになる。

SNSを通じた個人のアクションをホワイトリボンパートナーが寄付につなげる企画を実施しました。

次々とMAPに咲く
ミモザの花に、
みなさんの想いを感じました!



フォローが支援に!!
WHITE RIBBONを広げよう

Instagram フォローが支援に!

エントリー期間中に、ホワイトリボンラン公式インスタグラムをフォローすると、1件につき100円がホワイトリボンパートナーより寄付される企画。

フォロワー増加数 : **1,052** 件

寄付 : **105,200** 円

@white_ribbon_run
への1フォローが
100円の寄付に!
目黒せ8000人!!

Follow
and
Repost
me!!

47都道府県から投稿アクション! マップがミモザでいっぱい!

3月1日~3月14日の期間中、ホワイトリボン運動を世界に広めるために、大会公式Tシャツを着て走ったアクションを撮影し、ハッシュタグを付けてSNS (Twitter, Instagram) で投稿すると、1投稿につき100円が、ランナーに代わってホワイトリボンパートナー企業よりジョイセフに寄付される企画を実施。
バーチャルならではの「つながり」を体感できるように、ハッシュタグ#ホワイトリボンラン 2021 #都道府県 をカウントし、世界、日本各地で広がるアクションを地図上にマッピング。

期間中投稿アクション : **2,925** 件

47都道府県からの投稿アクションからの寄付 : **232,700** 円

Actions from

47

都道府県!!

Thank you!!

#ホワイトリボンラン 2021
#(都道府県)



47 都道府県、日本中に
ミモザの花が咲いて感激!



ホワイトリボンランから世界に届けるドネーション ザンビア・アフガニスタンの女性たちへ

COVID-19の影響により、望まない妊娠や安全でない人工妊娠中絶が増え、女性の健康が損なわれ妊産婦の死亡が増えている、アフガニスタンとザンビアの女性・医療従事者の支援に活用します。



ザンビア (3,000,000円寄付)



ザンビア・コッパーベルト州の2020年の妊産婦死亡数は106件(2019年は96件)に達しています。2021年の1月からCOVID-19感染者数が急激に増えてきたザンビア。プロジェクト地の保健センターではPPE(個人防護具)が不足し、産前産後健診、外来診療、村まで出向くアウトリーチ活動などが制限されたり、10代の妊娠が増えるなどCOVID-19による悪影響が出ています。

初のモバイル超音波モニター導入

保健施設までの距離が課題であるザンビア農村地域では、保健施設へ行くことが困難なため、村に助産師が出向くアウトリーチ活動(産前産後健診、予防接種など)で多くの妊婦が産前健診を受診していましたが、COVID-19の影響で多くの地区でアウトリーチ活動が中断されました。今回のホワイトリボンランの支援で、保健施設およびアウトリーチ活動での産前健診に、農村地域に持ち運び可能なモバイル超音波モニターを試験導入し、保健医療従事者の研修を実施して産前健診の質の向上を目指します。また、保健施設まで出向けない妊婦も産前健診が村で受けられるよう、アウトリーチ活動の再開・強化を行い、妊娠早期の産前健診の促進やリスクのある妊婦の早期発見に取り組んでいきます。



ザンビアで保健施設および
アウトリーチ活動での産前健診に、
農村地域に持ち運び可能なモバイル
超音波モニターの試験導入に
挑戦します！



「女性スタッフによる、
女性のための診療」が
重要なんです！



ホワイトリボンラン2021からの寄付で、母子保健クリニックが継続運営できるよう支援し、女性と母子に必要な保健医療サービスを届けます。活動の実施にあたっては、母子保健クリニック内のCOVID-19の感染予防対策を徹底し、訪れる女性たちが自ら健康を守る知識を身に付けられるよう従来から実施してきた健康教育活動のほか、手洗い・消毒の啓発教育などCOVID-19の対策・予防教育を加えて実施します。



アフガニスタン (2,292,238円寄付)

アフガニスタンは、医療基盤が脆弱で女性医療従事者も少ないために、女性が保健サービスを受けにくく、COVID-19の感染や感染後の死亡のリスクが日本よりはるかに高くなります。

アフガニスタンの女性が安心して保健医療サービスを受けるためには、文化や慣習などの事情から、女性の医療スタッフの存在が欠かせません。ジョイセフが運営を支援するジャララバード市郊外の母子保健クリニックでは、女性医師をはじめ多数の女性スタッフを配置し、産前産後健診や予防接種、栄養指導などを提供しています。



Thank you !!

これまでの寄付金合計

2016年	4,627,500円 (エントリー費の全額を寄付)
2017年	6,694,500円 (エントリー費の全額を寄付)
2018年	3,750,960円 (エントリー費の収益全額寄付)
2019年	5,313,071円 (エントリー費の収益全額寄付)
2020年	5,701,500円 (エントリー費の収益全額寄付)
2021年	5,292,238円 (エントリー費の収益全額寄付、 #Tシャツでチャリティー、 SNS企画からの寄付、他)
合計	31,379,769円

目標金額に近い寄付を
届けることができました！
ありがとうございます

これまでに支援した国

ケニア・ガーナ・タンザニア
ザンビア・ネパール
ミャンマー・アフガニスタン



Washington D.C., USA
米国
ワシントン D.C.
ホワイトリボン・アライアンス
White Ribbon Alliance



Bangkok, Thailand
タイ
バンコク
タイ家族計画協会
Planned Parenthood Association
of Thailand (PPAT)



Battambang, Cambodia
カンボジア
バットアンバン
ソン・リバン バットアンバン州立病院
Mr. SON Lyvann, Battambang
Provincial Hospital



Siem Reap, Cambodia
カンボジア
シエムリアップ
カンボジア・リプロダクティブ・ヘルス協会
Reproductive Health Association of
Cambodia (RHAC)



Kuala Lumpur, Malaysia
マレーシア
クアラルンプール
IPPF
東・東南アジア・大洋州地域事務局
East and South East and Oceania
Regional Office (ESEAOR), IPPF



Ayeyarwady, Myanmar
ミャンマー
エヤワディ
エインメ保健局
Einme Township
Health Department



Dushanbe, Tajikistan
タジキスタン
ドゥシャンベ
タジキスタン州立地域周産期病院
State Institute and
Local Maternal
Hospital No.2



Nangarhar, Afghanistan
アフガニスタン
ナンガハール
アフガン医療連合センター
United Medical Center for Afghans,
Rehabilitation Program for Afghanistan
(UMCA/RPA)



Amman, Jordan
ヨルダン
アンマン
ヨルダン保健省保健局
Women and Child Health
Directorate, Ministry of Health



Roma, Italy
イタリア
ローマ
Design Studio Mano



Nyeri, Kenya
ケニア
ニエリ



Dodoma, Tanzania
タンザニア
ドドマ



Njelemani, Zambia
ザンビア
ンジェレマニ
マサイティ郡ンジェレマニ
Njelemani,
Masaiti District



Mpongwe, Zambia
ザンビア
ムボングウェ
ザンビア家族計画協会
Planned Parenthood Association
of Zambia (PPAZ)



Suhum, Ghana
ガーナ
スフム
スフム郡保健局
Suhum Municipal Health
Administration



Accra, Ghana
ガーナ
アクラ
家族計画協会
Ghana, Planned Parenthood
Association of Ghana (PPAG)



Ouagadougou, Burkina Faso
ブルキナファソ
ワガドゥグ
KIMI財団
Fondation KIMI



Freetown, Sierra Leone
シエラレオネ
フリータウン
シエラレオネ家族計画協会
Planned Parenthood
Association of
Sierra Leone



WRUN World!
世界中でアクション!
つながるホワイトリボンラン

国際女性デーに、
女性の健康と権利を願い、
世界各地でホワイトリボンランに
参加してくれました。
Thank you everyone!!







大会概要・WHITE RIBBON RUN



 主催 : JOICFP
公益財団法人 ジョイセフ

 助成 : 公益財団法人 JKA
※この事業の一部は、競輪の補助金を
受けて実施しています。

 協賛 : エフエムジー&ミッション株式会社
FCA ジャパン株式会社
サラヤ株式会社
株式会社ナチュラルサイエンス
INSOU ホールディングス株式会社
花王株式会社
株式会社コーヨー
株式会社ゴールドウイン

 特別後援 :  IPPF 国際家族計画連盟

 後援 : 国連人口基金東京事務所
UN Women 日本事務所
一般社団法人 日本家族計画協会
公益社団法人 日本看護協会
公益社団法人 日本助産師会
公益社団法人 日本産科婦人科学会
公益社団法人 母子保健推進会議
公益社団法人 日本母性衛生学会
一般財団法人 日本女性財団
(順不同)

 イベント運営 : 株式会社
ルーツ・スポーツ・ジャパン



ホワイトリボンラン 2017 から継続して大会
運営、全国拠点の事務局を全面サポート

 株式会社 ワイズマン



2018年からメイン会場のステージや
今年はオンラインフェス運営を

 協力 : 株式会社ドーム

 広報協力 : エスピージャパン株式会社

 メインビジュアル制作 : 株式会社 I&S BBDO

 Tシャツデザイン : 間野麗



WHITE RIBBON

女性の健康が、世界を変える。

ホワイトリボンとは

ホワイトリボンは、世界中の女性がより健康に、自分らしく生きることを支援する運動のシンボルです。妊産婦死亡のない世界の実現を目指して、全ての女性が自分らしい生き方を自ら選択できるように国を越えて手を結び、活動を広げています。

女性と少女の健康と権利のためにホワイトリボンアライアンス(WRA、本部:ワシントンD.C.)が設立され、女性、男性、その家族や地域社会、あらゆる分野の専門家や政府と積極的に連携し活動しています。



ALL ABOUT! まるごとホワイトリボンラン :



ホワイトリボンは

世界中の女性がより健康に、自分らしく生きることを支援する運動のシンボル

ホワイトリボンランは

「走ろう。自分のために。誰かのために。」

2016年にスタートした。3月8日の国際女性デーに向けたチャリティイベント。エントリが女性の命と健康を守る支援に！日本から世界各地に広がったムーブメントです。ホワイトリボンランの起源は東日本大震災。ホワイトリボンランが発してきた「走ろう。自分のために。誰かのために。」はまず何より【自分自身のために走って健康】に、体力づくりを行い、それが防災・減災にも役立つという考えから生まれています。

アンダーアーマー × ホワイトリボンラン

コラボレーションTシャツをエントリー者全員にプレゼント。

体を動かすことがより楽しくなる機能性Tシャツ。

2021年、ワークアウトだけでなくタウンユースできる魅力的なデザインに。

ホワイトリボンランの参加方法は2種類。

- ①仲間と走る、
全国ホワイトリボン拠点ラン。
【日本各地】
- ②自分のペースでいつでもどこでも
参加できる個人ラン「バーチャルラン」。
【オンラインでつながる】

毎年、日本全国47都道府県から
多くの方がエントリー！
各界著名人の方のエントリーと
エールも多数！

支援先は

COVID-19でかつてないほど命が危険にさらされている、アフガニスタンとザンビア。

新型コロナウイルス感染症の拡大で、失業などの経済的な影響はもちろん、家庭内暴力や望まない妊娠、感染を避けるために保健施設を敬遠し、産前・産後健診を受けないことや、自宅での出産を選ぶことによる母子への危険など、懸念すべきことは数え切れません。

【2021 NEW】

国際女性デーのイブ(3月7日)に、 ホワイトリボンオンラインフェスを開催

「Healthy Women, Healthy World」女性の健康が、世界を変える。をテーマに日本の女性から絶大な人気を誇るアクティビストによるプレミアムエクササイズ、ヨガ、メッセージのほか、ホワイトリボンパートナー企業のSDGsタイム、みんなで走るランタイムなど豪華なコンテンツをラインナップ。フェスの最後には、女性の健康とSDGsをファッション・ビジネスの視点から語り合うスペシャルトークセッションも実施。

【2021 NEW】Tシャツでチャリティー

コロナ禍でも計画通りの支援を女性たちに届けるために！ひとりでも多くの方に、世界の女性の現状を知ってもらい、寄付アクションに参加をいただくためにホワイトリボンラン2021大会公式Tシャツを2カ月間限定で販売。(売り上げの全額が寄付に)

- ホワイトリボンランは、スポーツ庁の認定事業
- SDGs3,5,17の達成に向けた活動
- 国連や女性の健康に携わる数多くの団体が後援
- ジェンダー、年代に関係なく参加できる、開かれたイベント
- 日常的な運動量が減少した方も多い中、スポーツ庁からは、コロナ下だからこそ安全で適切な「運動」が推奨されています。

スローガン : 走ろう。自分のために。誰かのために。

テーマ : Healthy Women, Healthy World
- 女性の健康が、世界を変える -

大会HP : <https://www.wrun.jp/2021/>

公式ハッシュタグ : # ホワイトリボンラン 2021

公式SNS : Instagram https://www.instagram.com/white_ribbon_run/
facebook <https://www.facebook.com/wrun.jp/>
Twitter https://twitter.com/WRUN_JP



競輪補助事業

この報告書は競輪の補助により作成しました。
<https://www.keirin-autorace.or.jp/>



なぜホワイトリボン「ラン」なのか？

ホワイトリボンランの起源、それは東日本大震災での経験から



「何より健康。そして体力。それを備えれば、あなた自身も家族の命も、そして誰かの命も守ることができる。私の娘にも体力があれば…」これは、東日本大震災の避難所で出会った、3人の子を育てる母親であった娘を津波で失った60代の被災女性が口にした言葉です。被災地でこのお話を聞いたホワイトリボンラン発起人の小野は

「健康で体力をつけることが自身の命を守るだけでなく、大切な存在を守ることもつながる」

ことに気付かされます。そこから日本各地で同じ「思い」と「共感」がつながり、ホワイトリボンランが誕生しました。ホワイトリボンランが発してきた「走ろう。自分のために。誰かのために。」は、まず何より【自分自身のために走って健康】に。そしてそれがコロナ禍でさらに窮地に追い込まれた途上国の女性の命と健康を守る活動につなげることを目的としています。



<https://www.wrun.jp/2021/aboutwrun/charity> 動画:「なぜ走るのか?」▶